資料1

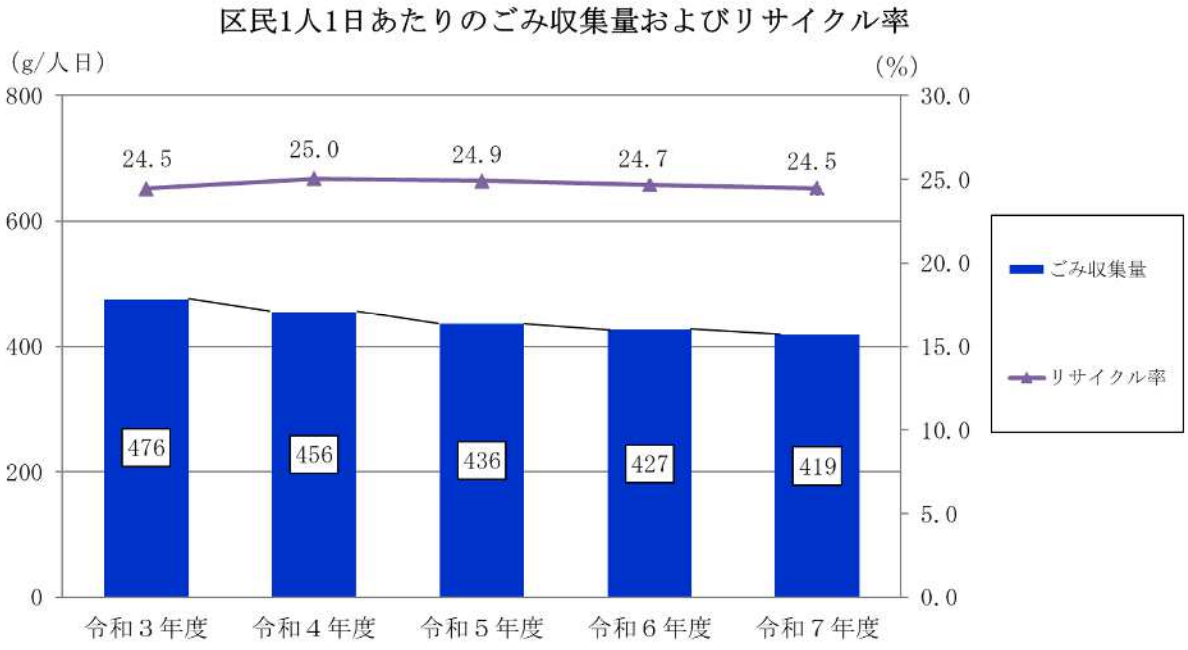
令和８年11月19日
環境部清掃リサイクル課

練馬区第４次一般廃棄物処理基本計画の令和７年度における進捗状況について

練馬区第４次一般廃棄物処理基本計画（計画期間：平成29年度から令和８年度）の令和７年度における進捗状況は、以下のとおり。

１　令和７年度における達成状況

指標	令和６年度	令和７年度	前年度との差	令和８年度目標	目標までの差
区民１人１日あたりのごみ収集量	427ｇ	419ｇ	△８ｇ	443ｇ以下	達成
リサイクル率	24.7％	24.5％	△0.2％	25.2％以上	0.7ポイント（上げる）



２　令和７年度のごみ収集量等

別紙１のとおり

３　令和７年度における各取組の進捗状況

別紙２のとおり

別紙１

令和７年度の資源・ごみ収集量等

１　ごみ収集量

（単位：ｔ）

種別＼年度	令和６年度	令和７年度	増減量	対前年度比
可燃ごみ	108,785	107,658	△1,127	99.0%
不燃ごみ	2,244	2,077	△167	92.6%
粗大ごみ	5,076	4,901	△175	96.6%
ごみ収集量計	116,106	114,637	△1,469	98.7%

※端数処理のため、内訳と計が一致しない場合がある。以下同じ。

２　資源回収量

（単位：ｔ）

種別＼年度	令和６年度	令和７年度	増減量	対前年度比
集団回収	7,435	7,134	△301	96.0%
行政回収	30,618	29,993	△625	98.0%
資源回収量計	38,054	37,128	△926	97.6%

３　資源・ごみの処理経費

（単位：円）

種別＼年度		令和６年度	令和７年度	増減	対前年度比
区民１人あたり	資源	4,028	4,171	144	103.6%
	ごみ	10,071	10,611	540	105.4%
１ｔあたり	資源	75,690	80,783	5,093	106.7%
	ごみ	64,693	69,450	4,756	107.4%

４　参考　23区全体のごみ量

（単位：ｔ）

種別＼年度		令和６年度	令和７年度	増減量	対前年度比
区収集		1,611,866	1,585,180	△26,686	98.3%
内訳	可燃ごみ	1,522,235	1,497,584	△24,651	98.4%
	不燃ごみ	24,320	23,814	△507	97.9%
	粗大ごみ	65,310	63,782	△1,528	97.7%
持込ごみ		840,738	833,903	△6,835	99.2%
ごみ量計		2,452,604	2,419,083	△33,520	98.6%

別紙２

令和７年度における各取組の進捗状況

１　重点取組（５項目）

基本方針Ⅰ　ごみの発生抑制・再使用の促進

施策１　ごみの発生抑制

取組１　食品ロスの削減【重点】

●賞味期限と消費期限の違いを「練馬区資源・ごみの分け方と出し方」や区ホームページ等により周知

●エコクッキング教室を開催＜44回＞

●リサイクルセンター（４か所）に受付窓口を常設し、回収した未利用食品を区内のこども食堂等に提供するフードドライブ事業を実施＜706件　6,327点　1,820.7kg＞

●食品ロス削減に取り組む区内飲食店を「おいしく完食協力店」として登録し、区ホームページで周知

●「おいしく完食協力店」と食育に取り組む「ねりまの食育応援店」において、「ねりま食べきりキャンペーン」を開催

基本方針Ⅱ　多様な資源循環の推進

施策５　区が進める資源回収の推進

取組９　不燃ごみの資源化【重点】

●不燃ごみに含まれる金属類、小型家電等の資源化を実施
＜資源化量　1,096.74ｔ、資源化率　34.6%＞

基本方針Ⅲ　適正処理の推進

施策６　排出ルールの徹底

取組12　紙類やびんなどの資源とごみの分別の周知徹底【重点】

●「練馬区資源・ごみの分け方と出し方」を作成・配付
簡易版は日本語、英語、中国語、韓国語等９言語に対応

●分別と排出方法について、区ホームページ、区報および「練馬区資源・ごみ分別アプリ」で周知

●雑がみ袋の作り方等について、区公式YouTube、区ホームページで動画を配信

●区ホームページ、「練馬区資源・ごみ分別アプリ」、SNS等を通じて清掃リサイクル事業に関する情報を提供

●資源やごみの分別ルールの徹底のため、青空集会を実施＜76回　2,241人＞

●適正な排出を促進するため、分別されていないごみや分別の異なるごみに警告シールを貼付

施策７　事業者の自己処理責任の徹底

取組15　区収集による事業系ごみ排出事業者に対する指導【重点】

●小中規模事業者に対する排出調査および指導
＜直接指導　昼間　861か所　夜間　462か所＞
＜ビラ指導　昼間　692か所　夜間　163か所＞

●１回の排出量が30キログラム以上の排出事業者に対し、一般廃棄物処理業の許可事業者による収集への移行を指導

●有料ごみ処理券を未貼付で排出している事業者に対する指導

施策８　資源・ごみの収集運搬と適正処理・処分

取組17　災害廃棄物処理計画の策定　【重点】

●令和８年３月に４者と災害時に発生する廃棄物の処理に関する協定を締結

２　その他の取組（15項目）

基本方針Ⅰ　ごみの発生抑制・再使用の促進

施策１　ごみの発生抑制

取組２　生ごみの発生抑制・資源化

●生ごみの減量について、「練馬区資源・ごみの分け方と出し方」や区ホームページ等で周知

●生ごみの水切りの取組について、区役所本庁舎アトリウムでのパネル展示により周知

●「３キリ運動」について、区公式YouTube、区ホームページで動画を配信

●生ごみ堆肥づくりおよびダンボールコンポストの作り方について、区ホームページ等で周知

●リサイクルセンターで生ごみ堆肥づくり等の環境・リサイクルに関する講座等を実施
＜講座数　571講座　6,258人、生ごみ堆肥化講座　４講座　35人＞

●生ごみ処理機の貸出し＜53件＞

●生ごみ処理機および生ごみコンポスト化容器のあっせん＜77件＞

取組３　販売店や商店会等との連携

●プラスチックごみの減量等について、区ホームページで周知

取組４　区立施設でのごみの発生抑制

●区立施設職員を対象に随時相談を受付

●練馬区環境管理実行計画に基づき、区立施設での廃棄物削減の取組を実施
＜廃棄物排出量　2,427ｔ＞

●小中学校の栄養教諭および栄養士を対象に、生ごみ減量に向けた講演を実施

施策２　再使用の促進

取組５　不用家具等の再使用

●区内４か所のリサイクルセンターで、再使用家具等を展示・販売
＜展示　6,020点、販売　5,997点＞

●区立施設17か所で、大型生活用品リサイクル情報掲示板を掲出
＜譲ります　64件（うち成立件数28件）、譲ってください　５件（うち成立件数０件）＞

●民間事業者と協定を締結し、リユース促進事業を実施

●リサイクルセンターにおける再生品（古布を利用した布ぞうり、リバーシブル帽子、ショッピングバッグなど）の展示や、情報誌「ゆずりは」での情報提供

基本方針Ⅱ　多様な資源循環の推進

施策３　区民が進める資源回収の促進

取組６　集団回収事業への参加促進

●イベント等で区民への周知を実施、活動団体に作業用品を支給
＜登録団体　653団体、回収量　7,134ｔ＞

●区内登録業者と契約し回収をおこなった団体に、回収量の10％分を加算し報奨金を支出
＜区内登録業者利用団体（７年１～６月）522団体、3,161ｔ回収
（７年７～12月）520団体、3,059ｔ回収＞

●令和７年７月から、雑誌・雑がみの報奨金を６円から８円に増額

施策４　事業者が進める資源回収の促進
取組７　事業系ごみの資源化の促進
●事業用大規模建築物の廃棄物管理責任者を対象に、オンライン講習会を年２回開催 ＜対象者　274名、受講者　224名＞ ●商店街オフィスリサイクル事業を継続＜オフィス古紙　７ｔ、商店街ダンボール　28ｔ＞
取組８　事業者回収の利用促進
●容器包装リサイクル法における事業者責任の強化等について、全国都市清掃会議を通じて国へ要望 ●製品プラスチックを再資源化するための再資源化ルートの整備、財政支援等、国の役割を果たすことを特別区長会を通じて国へ要望 ●店頭回収ができる品目について、「練馬区資源・ごみの分け方と出し方」で周知 ＜乾電池の店頭回収　48店、58ｔ＞
施策５　区が進める資源回収の推進
取組10　資源回収体制の充実
●古着・古布の回収拠点を２か所増設 ●民間事業者と連携して、回収したペットボトルを新たなペットボトルにリサイクルする「ボトルtoボトル」の取組を実施 ●使用済食用油の持続可能な航空燃料（SAF）資源化について、令和８年３月に民間事業者と協定を締結 ●粗大ごみに含まれるプラスチック製衣装ケースの資源化を実施
取組11　区立施設での再生利用の推進
●区立施設で、古紙や生ごみの資源化を実施 ＜資源回収量　本庁舎　295,053kg、その他区立施設　617,764kg＞ ＜生ごみ資源化　回収量　997ｔ（練馬の大地生成量　258ｔ）＞
基本方針Ⅲ　適正処理の推進
施策６　排出ルールの徹底
取組13　不法行為の抑制
●不法投棄警告看板の配布、安全安心パトロールとの連携 ＜不法投棄警告看板配布　166枚、不法投棄物収集　828件＞ ●青色回転灯を装備した清掃事務所所有車両によるパトロールを実施
施策７　事業者の自己処理責任の徹底
取組14　持込による事業系ごみ排出事業者に対する指導
●延床面積1,000㎡以上の事業用大規模建築物に対する立入調査・指導を実施し、ごみの適正処理および３Ｒを促進＜163件＞ ●収集運搬事業の許可事業者に対し、許可更新時の立入検査等において、排出事業者へ資源の分別徹底を働きかけるよう指導＜17件＞
施策８　資源・ごみの収集運搬と適正処理・処分
取組16　効率的な資源・ごみの収集運搬体制の構築
●適切な作業計画をもとに資源・ごみの収集運搬 ●練馬区環境まちづくり公社に、可燃ごみの収集の一部および粗大ごみの収集を委託 ●東京都環境衛生事業協同組合練馬区支部に、容器包装プラスチックの回収を委託 ●資源の中間処理委託業者の施設において処理状況を確認

基本方針Ⅳ　情報発信および参画・連携体制の充実
施策９　普及啓発や環境教育の推進
取組18　広報・PR活動、環境学習の充実
●照姫まつりや練馬まつりなどのイベントにおいて、清掃リサイクル事業の紹介や分別ルールの周知など普及啓発活動を実施 ●区内４か所のリサイクルセンターおよび資源循環センターにおいて、施設見学、環境・リサイクルに関する各種講座や出前講座を実施 　＜環境・リサイクルに関する講座　571講座 6,258人、出前講座等環境教室　延22施設 507人＞ ●区立小学校４年生や区立保育園・幼稚園園児等を対象にふれあい環境学習を実施 　＜ふれあい環境学習　166回　12,391人＞ ●美化活動月間の清掃活動の呼びかけや研修会の実施 ●分別と排出方法について「練馬区資源・ごみ分別アプリ」で周知 　＜令和７年度末時点での累計ダウンロード数　71,761件＞
施策10　区民・事業者との協働
取組19　区民活動への支援の充実
●リサイクル・マーケット主催団体に対し、区立公園の使用許可の代行申請やリサイクル・マーケット開催の区報掲載等を支援 ●集団回収登録団体やリサイクル・マーケット実施団体を紹介 ●集団回収の地域懇談会および作業用品の支給
取組20　事業者活動の活性化への支援
●「ごみ減量・リサイクルハンドブック」で事業者によるごみの減量やリサイクル促進の取組事例を紹介